

鳥飼玖美子（とりかい くみこ）略歴 2022年11月現在

立教大学名誉教授

中京大学、昭和女子大学、盛岡大学などで客員教授

NHK Eテレ「太田光のつぶやき英語」解説

学歴：東洋英和女学院高等部在学中に AFS 生として米国ニュージャージー州に留学

上智大学外国語学部イスパニア語学科卒業

コロンビア大学大学院修士課程修了(MA in TESOL)

サウサンプトン大学大学院人文学研究科博士課程修了 (Ph. D.)

職歴：国際会議やテレビにおける同時通訳者を経て大学教員、ラジオ・テレビ英語講師

立教大学教授(1997. 4-2011. 3)、立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科

初代委員長(2002. 4-2005, 2008-2011. 3)、立教大学特任教授(2011. 4-2014. 3)、

東京大学大学院教育学研究科学校教育高度化専攻客員教授(2007. 4-2009. 3)、

国立国語研究所客員教授(2013. 4-2016. 3)。

NHK「テレビ英会話」「ニュースで英会話」「世界へ発信! SNS 英語術」「太田光のつぶやき英語」等のテレビ講師(1997-現在に至る)。

社会的な活動

国語審議会、ユネスコ国内委員会、中央教育審議会留学部会、大学設置審議会、観光政策審議会、交通政策審議会、内閣府政府広報アドバイザー等の委員、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー会長(2002-2008)、日本通訳翻訳学会会長(2004~2010)、AFS 日本協会理事(2001-2007)、FIT(国際翻訳家連盟)理事(2002-2005)、IATIS(国際翻訳異文化研究学会)理事(2006-2010)、AFS International Educational Council member(2010-2015)等を経て、現在、日本学術会議連携会員、国際文化学会顧問、日本通訳翻訳学会名誉会員、(公益財団法人)中央教育研究所理事、(一般財団法人)日本開発構想研究所理事、(一般財団法人)国際協力推進協会理事、(一般財団法人)港区国際交流協会理事長、(公益財団法人)国際文化会館会員、(公益社団法人)日本文藝家協会会員等。

専門：異文化コミュニケーション学、英語教育学、通訳翻訳学

主著

『異文化コミュニケーション学』(岩波新書, 2021)

『なんで英語、勉強すんの?』(岩波ジュニア・スタート・ブックス, 2021)

『通訳者たちの見た戦後史:月面着陸から大学入試まで』(新潮文庫, 2021)

『よくわかる英語教育学』(ミネルヴァ書房, 2021)

『迷える英語好きたちへ』(斎藤兆史との共著、集英社インターナショナル新書, 2020)

『10代と語る英語教育:民間試験導入延期までの道のり』(ちくまプリマー新書, 2020)

『英語コンプレックス粉碎宣言』(斎藤孝との共著、中公ラクレ新書, 2020)

『ことばの教育を問いなおす:国語と英語の現在と未来』(荻谷剛彦・夏子との共著、

ちくま新書, 2019)

『子どもの英語にどう向き合うか』(NHK 出版新書、2018)

『月とアポロとマーガレット：月着陸をささえたプログラマー』マーガレット・ハミルトンの伝記絵本翻訳 (評論社, 2018)

『英語教育の危機』(ちくま新書、2018)

『話すための英語力』(講談社現代新書、2017) 『本物の英語力』(講談社現代新書、2016)

『英語教育論争から考える』(みすず書房、2014)

『一貫連携英語教育をどう構築するか: 道具としての英語観を超えて』(編著、東信堂、2014)

『戦後史の中の英語と私』(みすず書房、2013)

『よくわかる翻訳通訳学』(著者代表、ミネルヴァ書房、2013)

『異文化コミュニケーション学への招待』(編者代表、みすず書房、2011)

『国際共通語としての英語』(講談社現代新書、2011)

『「英語公用語」は何が問題か』(角川書店、2010)

Voices of the Invisible Presence. 2009. John Benjamins..

『通訳者と戦後日米外交』(みすず書房、2007)

『歴史をかえた誤訳』(新潮文庫、1998/2004) 他

その他の近著

* 石井洋二郎 (編) 鳥飼玖美子・小倉紀蔵・ロバート キャンベル (執筆) 『リベラルアーツと外国語』(水声社、2022)

* 「大学入学共通テストにおける英語民間試験の導入と CEFR」、西山教行・大木充 (編) 『CEFR の理念と現実[現実編]教育現場へのインパクト』(くろしお出版、2021, pp. 153-174)

* 「英語教育政策に見る歴史の忘却と歪曲—大学入試改革を事例として」、『英語教育の歴史に学び現在を問い未来を拓く—江利川春雄教授退職記念論集』(溪水社、2021, pp. 161-188)

* 「グローバリゼーションの中の英語教育—国際共通語としての英語をどう考えるか」、『シリーズ大学 第1巻グローバリゼーション、社会変動と大学』(岩波書店、2013, pp. 138-167)

雑誌 (2022)

「日本人は英語以外の外国語を愛せるか?」、*Kotoba* 「やがて愉しき外国語」(集英社クオータリー2022 Autumn Issue No. 49, pp. 52-57)

「英語教育における高大接続の根源的課題」、『IDE 現代の高等教育』7月号「高校教育と大学教育の接続」(IDE 大学協会 2022 7月号 No. 642, pp. 40-44)

「異文化への窓を開く—これからの英語教育へ向けて」(大内裕和との対談) 『現代思想』4月号「危機の時代の教育」(青土社、2022, Vol. 50-4, pp. 8-31)